

## 2026 年度ゼミ（演習 3A／演習 3B）要覧

担当者名	野口久美子
演習テーマ	アメリカの歴史と社会
内容と 卒業論文の 指導方針	北米の歴史と社会に関する個別テーマについての基礎知識と議論を確認しながら、ゼミ生は各自、卒業論文研究に取り組む。卒業論文は現代のアメリカ社会につながる人種、民族、ジェンダー差別について歴史的観点から分析するアプローチが望ましいが、具体的なテーマや方法は自由とする。
メール・アドレス	noguchik@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	木、金曜日のお昼休み（その他の時間を希望する場合にはメール予約）
授業概要	演習 3A では、講読を通して個別テーマに関する基礎知識を確認しながら、現代のアメリカ社会を取り巻く問題についての議論を行う。演習 3B では、卒業論文執筆に関する基本的な作法を確認しながら、個別に卒論研究の進捗状況を報告する。
学習目標	演習 3A では、個別テーマを通してアメリカの歴史と社会、現代の諸問題について理解し、説明、議論する力を身につける。演習 3B では卒業論文を完成させ、それに関する学術的なプレゼンテーションを行う力を身につける。
授業計画	基本的には演習 3A では文献購読、演習 3B では卒業論文の個別研究報告を行う。文献や報告方法等については、受講者の研究テーマや卒論執筆状況も加味しながら、相談の上で決定する。
予習	指定するテキストを読み、質疑応答やディスカッションに備える。
復習	テキストを再読してゼミ内での議論を確認し、各自の卒業論文研究に反映させる。
授業に関する 注意事項	毎回指定するテキストをしっかりと読んでくること。学内での各種セミナーへの参加、サブゼミの開催、グループ報告準備など、演習時間外の活動も推奨する。
教科書	適宜、指定する。
参考書	適宜、指定する。
成績評価の基準	授業への積極的な参加（ディスカッションや質疑応答での発言を含む）50%、提出物 50%
関連 URL	
認定留学期間中の 遠隔指導	<input checked="" type="checkbox"/> 可 / 否 / その他（ ）
備考	